



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場会社名 OATアグリオ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4979 URL <https://www.oat-agrio.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡 尚  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 総務部部长 (氏名) 高瀬 尋樹 TEL 03-5283-0262  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満端数切捨て)

### 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	9,963	13.7	1,882	27.3	1,900	40.2	1,293	38.8
2025年12月期第1四半期	8,764	9.0	1,479	65.4	1,355	29.8	931	30.3

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 1,319百万円 (101.0%) 2025年12月期第1四半期 656百万円 (△54.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	128.20	—
2025年12月期第1四半期	91.76	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年12月期第1四半期	40,070	20,984	49.4	1,963.41
2025年12月期	37,308	19,956	50.4	1,864.98

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 19,804百万円 2025年12月期 18,811百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,820	5.9	3,800	10.1	3,700	3.3	2,410	3.5	238.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期1Q	11,072,000株	2025年12月期	11,072,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期1Q	985,167株	2025年12月期	985,165株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期1Q	10,086,835株	2025年12月期1Q	10,150,224株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記) .....	7
(四半期連結損益計算書に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(収益認識関係) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2026年1月1日～3月31日)におけるわが国経済は、輸出の持ち直しや内需の底堅さを背景に緩やかな回復基調を維持しました。しかしながら、イラン情勢をはじめとする中東地域の地政学リスクの高まりを背景とした原油・エネルギー価格の高騰、継続的な物価上昇、長期金利の上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は99億63百万円(前年同四半期比11億98百万円増加、同13.7%増)、営業利益は18億82百万円(前年同四半期比4億3百万円増加、同27.3%増)、経常利益は19億円(前年同四半期比5億44百万円増加、同40.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億93百万円(前年同四半期比3億61百万円増加、同38.8%増)となりました。

当社グループはアグリテクノ事業の単一セグメントであります。各分野別の経営成績は以下のとおりであります。

農薬分野において、国内市場では病害虫防除資材「ハチハチ」の販売が好調に推移しました。また、農作物への有機的アプローチによる環境や人に優しい(注1)グリーンプロダクツの「サフオイル」「トモノール」も前年同期比で販売を伸ばしております。海外市場におきましては、病害虫防除資材「ダニサラバ」や「オンコル」の売上が順調に推移しました。それらの結果、農薬分野の売上高は43億20百万円(前年同四半期比7億16百万円増加、同19.9%増)となりました。

肥料・バイオスティミュラント分野において、国内市場ではハウス肥料、養液土耕肥料が前年同期比で増加しており、関連会社では旭化学工業株式会社の業績も好調に推移しております。また、(注2)バイオスティミュラント剤「炎天マスター」「リダバイタル」「アルガミックス」「フルボディ」の販売が好調でした。海外市場におきましては、関連会社であるスペインのLIDA Plant Research, S.L.、チェコのAsahi Chemical Europe s.r.o.、インドネシアのPT. OAT MITOKU AGRIOの業績が順調に推移しております。それらの結果、肥料・バイオスティミュラント分野等の売上高は56億42百万円(前年同四半期比4億82百万円増加、同9.4%増)となりました。

「新中期経営計画(2024-2026年)」の3年目にあたる当期は、計画の総仕上げに向けて引き続き『さらなる成長への積極投資』を推し進め、グリーンプロダクツ、バイオスティミュラント、施肥灌水技術、(注3)プロバイオポニックス、スマート農業といった当社注力事業をより強化してまいります。経営理念『食糧増産技術(アグリテクノロジー)と真心で世界の人々に貢献します』のもと、持続可能な農業を目指し、すべての人々に「育てる喜び」「観る感動」「食べる幸せ」を届けるべく挑戦を続けます。

(注1) グリーンプロダクツ：農薬登録を有する天然・食品添加物由来又は有機JAS適合農薬など使用回数に制限のない安心安全な環境にも優しい防除資材

(注2) バイオスティミュラント：植物が本来持つ免疫力を高め、耐寒性、耐暑性、病害虫耐性及び成長促進を促す物質や技術の総称

(注3) プロバイオポニックス：未利用生物資源(有機質肥料)を用いた循環型養液栽培

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は400億70百万円で、前連結会計年度末に比べ27億62百万円の増加となりました。これは売掛金の増加18億77百万円、受取手形の増加1億52百万円、仕掛品の増加2億85百万円によるものであります。

負債につきましては190億86百万円で、前連結会計年度末に比べ17億35百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加10億58百万円、短期借入金の増加13億29百万円、未払金の減少5億16百万円、長期借入金の減少2億74百万円によるものであります。

純資産は209億84百万円で、前連結会計年度末に比べ10億27百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上12億93百万円、剰余金の配当3億2百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年2月12日の「2025年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,280	5,542
受取手形	637	789
電子記録債権	71	32
売掛金	8,067	9,945
有価証券	101	73
商品及び製品	3,645	3,841
仕掛品	901	1,186
原材料及び貯蔵品	2,288	2,397
その他	1,285	1,233
貸倒引当金	△75	△66
流動資産合計	22,203	24,977
固定資産		
有形固定資産	4,429	4,460
無形固定資産		
のれん	5,433	5,198
ソフトウェア	248	321
顧客関係資産	2,576	2,491
その他	624	597
無形固定資産合計	8,883	8,608
投資その他の資産	1,791	2,024
固定資産合計	15,104	15,093
資産合計	37,308	40,070
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,056	4,114
短期借入金	7,784	9,114
未払金	1,312	796
未払法人税等	490	503
賞与引当金	35	129
損害賠償引当金	31	30
返金負債	138	233
その他	1,712	1,636
流動負債合計	14,561	16,558
固定負債		
長期借入金	1,390	1,116
退職給付に係る負債	62	63
繰延税金負債	920	895
その他	417	452
固定負債合計	2,789	2,527
負債合計	17,351	19,086

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	461	461
資本剰余金	2,439	2,449
利益剰余金	12,895	13,886
自己株式	△1,403	△1,403
株主資本合計	14,393	15,394
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	215	224
為替換算調整勘定	4,085	4,073
退職給付に係る調整累計額	117	113
その他の包括利益累計額合計	4,417	4,410
非支配株主持分	1,145	1,179
純資産合計	19,956	20,984
負債純資産合計	37,308	40,070

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	8,764	9,963
売上原価	4,443	5,006
売上総利益	4,321	4,957
販売費及び一般管理費	2,841	3,074
営業利益	1,479	1,882
営業外収益		
受取利息	9	7
為替差益	—	26
受取配当金	4	7
受取保険料	11	0
持分法による投資利益	6	17
その他	12	5
営業外収益合計	44	65
営業外費用		
支払利息	45	47
自己株式取得費用	1	—
為替差損	122	—
その他	0	0
営業外費用合計	168	48
経常利益	1,355	1,900
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	0	2
特別損失合計	0	2
税金等調整前四半期純利益	1,355	1,897
法人税、住民税及び事業税	449	625
法人税等調整額	△65	△66
法人税等合計	384	559
四半期純利益	971	1,337
非支配株主に帰属する四半期純利益	39	44
親会社株主に帰属する四半期純利益	931	1,293

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	971	1,337
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	8
為替換算調整勘定	△315	△22
退職給付に係る調整額	3	△4
その他の包括利益合計	△314	△18
四半期包括利益	656	1,319
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	654	1,285
非支配株主に係る四半期包括利益	1	34

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

受取手形割引高

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
受取手形割引高	14百万円	132百万円

(四半期連結損益計算書に関する注記)

当社グループが販売する製品は、農繁期に備え春季に出荷が集中する傾向にあります。このため第1四半期連結累計期間の売上高は他の四半期連結会計期間の売上高と比べ高くなる傾向にあります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	276百万円	313百万円
のれんの償却額	178	208

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、売上高をサービス別、国内外別に記載しております。

## (1) サービス別 (単位：百万円)

サービス名	金額
農薬	3,604
肥料・バイオスティミュラント	5,104
その他	55
顧客との契約から生じる収益	8,764
その他の収益	—
外部顧客への売上高	8,764

## (2) 国内外別 (単位：百万円)

国内外別	金額
国内	2,686
海外	6,077
顧客との契約から生じる収益	8,764
その他の収益	—
外部顧客への売上高	8,764

当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、売上高をサービス別、国内外別に記載しております。

## (1) サービス別 (単位：百万円)

サービス名	金額
農薬	4,320
肥料・バイオスティミュラント	5,572
その他	69
顧客との契約から生じる収益	9,963
その他の収益	—
外部顧客への売上高	9,963

## (2) 国内外別 (単位：百万円)

国内外別	金額
国内	2,919
海外	7,044
顧客との契約から生じる収益	9,963
その他の収益	—
外部顧客への売上高	9,963

(重要な後発事象)

該当事項はありません。